

学習会

どなる？

市民の

くらし健康

来年4月発足の「後期高齢者医療制度」を中心に

来年（2008年）4月スタートの「後期高齢者医療制度」をご存知ですか？ —75歳以上の全員が対象の新たな医療保険制度で、国民健保等の加入者がみなこれに切り替えられるだけでなく、これまで子どもの扶養家族になっていて保険料を払わずにすんでいた人も全員が年金から保険料を天引きされます。ちなみに保険料は介護保険料とあわせて月1万円ほど！ 高齢者にはつらい負担です。

それに名古屋市国保の場合、他市にない特別な保険料減免制度があり、75歳以上の加入者14万人中8万人（うち5万人は免除）が恩恵を受け、減免総額は約11億円にのぼっていましたが、来春の後期高齢者医療制度への移行で、この減免がなくなる心配があります。

加えて、後期高齢者医療制度のスタートと同時に、70～74歳の「前期高齢者」も窓口負担がこれまでの倍の2割になるといいます。高齢者の希望も人権もふみにじる改善で、許せません。



国民に痛みを強いる「構造改革」の下で「格差と貧困」がひどくなり、参院選では与党が惨敗、「生活第一」を掲げた民主党が狂勝しました。「国民いじめ止めよ、人間らしく生き働ける社会をつくろう！」の声を高め、要求を前進させるチャンスです。

市会の山口さんを講師に医療・介護・生活保護など市民の暮らしと福祉の実態を学び、希望ある未来をどう開くか、話し合おうではありませんか。



●とき：10月18日(木) 18:30～20:30

●ところ：たんぽぽ保育園ホール  
☎841-0902 新瑞バス9-ミナルから5分

●講師：名古屋市会議員  
山口清明さん

\*参加費=会場費・資料代として、200円いただきます

主催：平和・民主主義・生活向上のために  
政治の革新をめざす瑞穂区会（連絡先=瑞穂区本願寺町1-55 ☎851-3977 尾金周昭彦）  
＜略称：瑞穂区革新懇＞